

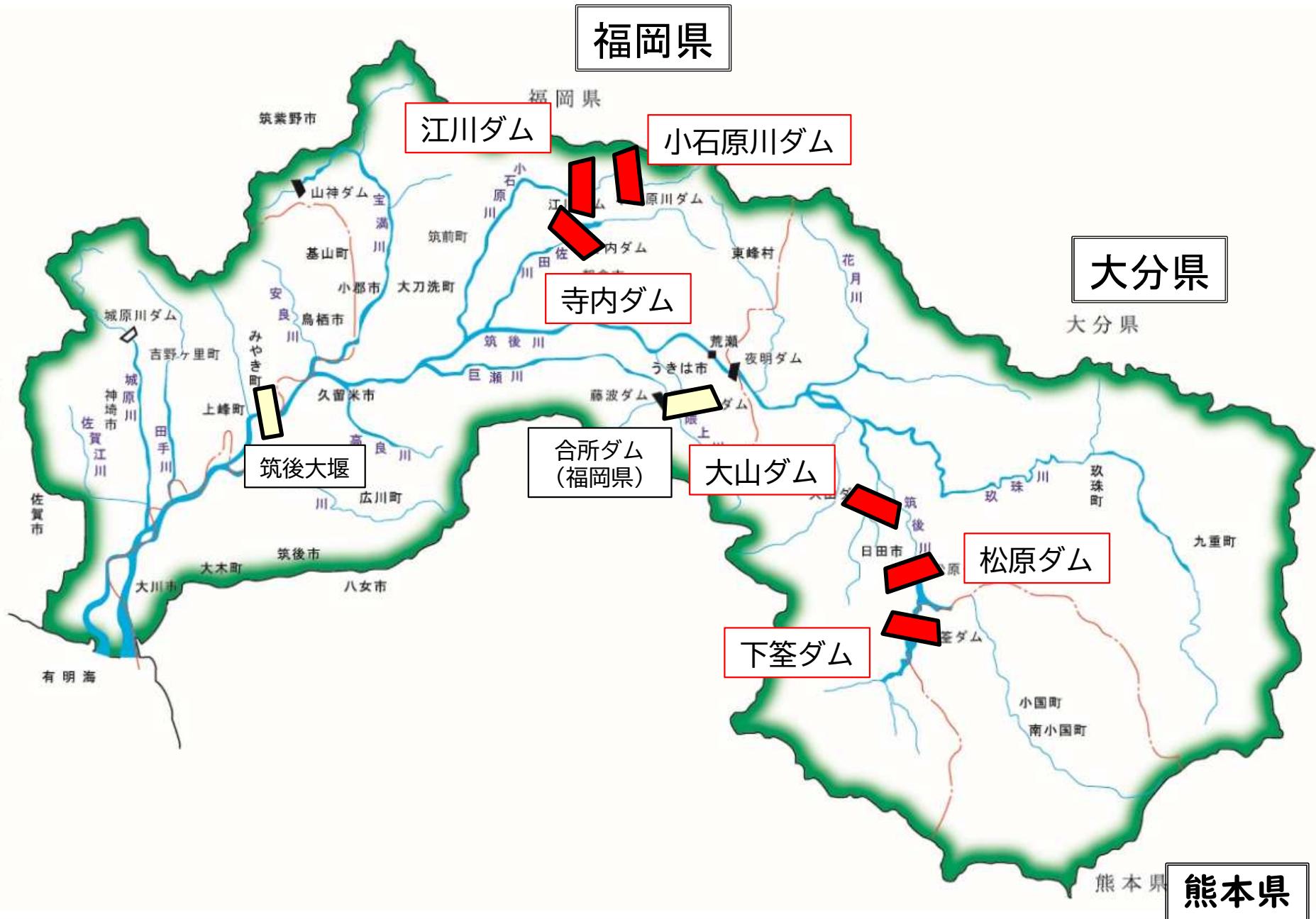
令和7年度第3回筑後川水系渇水調整連絡会 幹事会

各ダムの貯水池の状況・令和5年渇水時の啓発活動内容

令和7年11月26日
筑後川水系渇水調整連絡会
事務局

貯水池の状況写真施設位置図

佐
賀
県



各ダムの貯水池の状況

寺内ダム貯水池状況

寺内ダム現状(R7.11.25:EL105.68m)



平常時最高貯水位付近の状況(R7.6.16:EL119.64m)



江川ダム貯水池状況

江川ダム現状(R7.11.25:EL216.54m)



平常時最高貯水位付近の状況(R7.6.18:EL224.73m)



各ダムの貯水池の状況

小石原川ダム貯水池状況

小石原川ダム現状(R7.11.25:EL333.89m)



平常時最高貯水位付近の状況(R7.6.6:EL348.39m)



大山ダム貯水池状況

大山ダム現状(R7.11.25:EL238.10m)



平常時最高貯水位付近の状況(R7.7.30:EL244.61m)



各ダムの貯水池の状況

松原ダム貯水池状況



下筌ダム貯水池状況



令和5年渇水調整時の啓発活動内容〈整備局〉

取組内容	実施時期
①渇水対策本部の設置	R5.12.19設置
②HPを活用した啓発	R5.12.19～
③SNS等を利用した啓発	R6.1.16～ X(旧Twitter)、インスタ
④気象予報士・報道機関へ協力要請	R6.1.19 R6.1.21

■取組④: 報道機関・気象予報士へ協力要請

▼Zoomを用いての状況説明



くご協力のお願い：渇水関連> 事務連絡
令和6年1月17日
報道機関 各位 気象予報士様
筑後川水系渇水調整連絡会事務局
(国土交通省九州地方整備局 河川環境課長)
原田

拝啓! 寒冷の候。益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
日頃より、河川防災情報の発信などご理解ご協力頂き、心よりお礼申し上げます。

さて、令和5年8月から筑後川流域では記録的な少雨傾向となっており、これに伴い筑後川流域のダムの貯水率も減少しつづけております。
この状況を踏まえ、国や県といった関係機関では、断水など市民生活・社会経済活動へ著しい影響が生じないよう、様々な調整など取り組んでいるところです。

渇水の対応については、我々行政機関だけではなく、市民の皆さんにもご協力いただき一丸となって取り組むことが、今後の渇水影響の深刻度を左右するところから、「節水の呼びかけ」を関係行政機関にてウェブページやSNSを活用し実施しています。

この度は、更に効果的な節水意識の広報を目的として、報道機関や気象予報士の皆様のご協力をお願いいたくご案内となります。
(例) ニュース天気予報等で「筑後川は少雨・節水に心がけて」を触れてもらうなど

▲文書による協力の要請

■取組①: 渇水対策本部の設置



▲R5.12.19 本部看板設置

■取組②:HPを活用した啓発

※HPに『渇水情報』のページを開設。

これまでの会議資料など渇水情報を集約のほか節水を呼びかけ中。
また、HPのトップ画面にも『渇水情報』のバナーを新設。



▲『渇水情報』のページを開設

筑後川流域では、本年8月から少雨傾向が続き、特に9月から11月の3ヶ月間の降水量は、江川ダムが管理開始された昭和50年(1975年)以降で最少を記録し、ダムからの補給が連続している状況となり、ダムの貯水率も減少の一途をたどっています。
このような状況を受けて、今後の総合的な水運用のための渇水調整を行なうため、12月19日に筑後川水系渇水調整連絡会の開催しました。

節水へのご協力をよろしくお願いします。

▲トップ画面に『渇水情報』のバナーを新設

■取組③: SNS等を利用した啓発



令和5年渴水調整時の啓発活動内容 〈福岡県〉

節水に関する啓発活動の実施状況

県の実施状況

○県ホームページやSNS、新聞広告、広報誌、関係機関への節水協力依頼による啓発



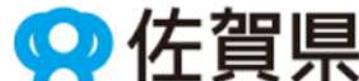
利水者の実施状況

○ホームページやSNS、
広報誌による啓発



令和5年渇水調整時の啓発活動内容〈佐賀県〉

節水に関する啓発活動



人を大切に、
世界に誇れる 佐賀づくり

佐賀東部水道企業団の状況

○ホームページでの広報、関係市町広報誌への節水掲載依頼、平時から浄水ろ過で使用する水の少量化や再利用に取り組んでいる。さらに3月上旬、企業団広報誌(節水)を全戸配布予定。

水道をご利用の皆さまへ

筑後川流域で昨年8月から少雨傾向が続いているため、水源ダムの江川・寺内ダムの貯水率が低下しています。

水道をご利用の皆さまには、節水へのご協力をお願いいたします。

簡単な節水のポイント

県の状況

○県ホームページで節水の啓発

8月から少雨傾向が続いています。節水にご協力をお願いします。

県内では、令和5年8月から少雨傾向が続いています。水は貴重な生活資源ですので、節水を心がけ大切に使いましょう。

【家庭での節水のポイント】

- 1 家庭の中で最も多く水を使うのは風呂ですが、風呂をわかすときは適温適量を心がけましょう。
また、入浴後の残り湯も、洗たく、ふき掃除、散水などに利用すると節水になります。
- 2 水洗トイレは、大小レバーの使い分けをしましょう。
- 3 油よごれのひどい食器などは、あらかじめ紙や布でふき取り、他のものといっしょにため洗いをしましょう。また、蛇口はこまめな開け閉めを心がけましょう。
- 4 歯磨きでは、はじめから終りまで水を出しつ放しにせず、蛇口のこまめな開け閉めを心がけましょう。
口をすぐとも、水を出しつばなしにせず、コップを使うと節水になります。
- 5 洗車はバケツに水をくんで行うと、ホースを使った流し洗いより節水になります。また、風呂の残り湯なども大いに利用しましょう。
- 6 シャワーも風呂との使い分けを考え、また、こまめに蛇口の開け閉めをするなどして使うと節水になります。



問い合わせ先
佐賀東部水道企業団
総務課
☎ 0952-30-6151

令和5年渴水調整時の啓発活動内容

続く筑後川の渴水への対応～関係機関が合同で節水を呼びかけました～

筑後川水系渴水調整連絡会事務局
<九州地方整備局：R6.3.7>

- 筑後川の少雨傾向に伴い、筑後川水系渴水調整連絡会の関係機関は、令和5年12月及び令和6年2月に合意した渴水調整事項に基づき、渴水対策に取り組んでいるところ。
- 渴水対策の一環で、関係機関（福岡県・水資源機構・九州地整）と水道事業者（福岡市・福岡地区水道企業団・県南広域水道企業団）は、筑後川の水を利用する方々により一層の節水を呼びかける『節水PR街頭キャンペーン』を実施。
- 通勤・通学の時間帯にもかかわらず、配布した節水啓発グッズを手にとった市民の方からは、“節水に心がけます”との声をいただいた。

■節水PR街頭キャンペーン

実施日：令和6年3月7日 通勤時間帯
参加人数：48人
場所：2カ所
(西鉄福岡駅、西鉄久留米駅)

<筑後川渴水調整連絡会の関係機関>

- ・九州経済産業局
- ・九州農政局
- ・水資源機構筑後川局
- ・福岡県、佐賀県、熊本県、大分県
- ・九州地方整備局



▲節水PRの実施状況（西鉄福岡駅）



▲節水PRの実施状況（西鉄久留米駅）



▲キャンペーン配布物

県と関係機関が連携し、西鉄福岡駅と西鉄久留米駅で「節水PR街頭キャンペーン」を実施します！

筑後川流域では昨年8月以降の少雨により、筑後川水系の6ダムの貯水率は約37%（2月29日時点）と依然として低い状況です。このため、2月16日に開催された「第3回筑後川水系渴水調整連絡会」における合意事項に基づき、県と関係機関が連携し、筑後川の水を利用する県民に、より一層の節水を呼び掛ける「節水PR街頭キャンペーン」を3月7日に実施します。

① 日時・場所 令和6年3月7日(木)

①西鉄久留米駅前(東口) 7:50から8:15(目安)まで

②西鉄福岡天神駅前(渡辺通り側) 8:30から9:00(目安)まで

（＊ キャンペーンは配布する啓発物がなくなり次第終了します。）

2 参加団体

①西鉄久留米駅前(東口)

福岡県／福岡県南広域水道企業団／(独)水資源機構筑後川局

②西鉄福岡天神駅前(渡辺通り側)

福岡県／福岡市／福岡地区水道企業団／国土交通省九州地方整備局

（＊ 福岡県の参加者：県土整備部水資源対策課職員）

3 内 容

両箇所で節水への協力を通行人に呼びかけ、各関係機関の啓発物(節水呼びかけメッセージ入りのポケットティッシュなど)を配布します。



▲福岡県の記者発表資料